

【定款変更認証申請書】
特定非営利活動法人自己チェック票(所轄庁の変更を伴わない場合)

※チェック欄にチェック(○, ×)を付けた上で, 提出してください。
 ※すべての事項で○となるようにしてください。

提出日	
法人名	
提出者	
連絡先	

区分	部数	確認事項	チェック欄
1 定款変更認証申請書	1部	① 「変更の内容」には, 変更しようとする各条文等の新旧対照表を記載してあるか。(別紙で記載する場合は「別紙のとおり」などとしてあるか。)	
		② 変更部分に下線が引いてあるか。	
		③ 定款変更の認証を必要とする事項が含まれているか。 →(含まれていない場合, 定款変更届出で足りる。)	
		④ 新旧対照表の「新」の欄に, 「附則 この定款は, 平成〇〇年〇〇月〇〇日から施行する。」と記載されているか。(日付は, 定款変更認証日となるので認証後に記入)	
		⑤ 「変更の理由」は, 定款を変更するに至った理由をわかりやすくかつ簡潔に記載してあるか。	
2 定款変更を議決した社員総会の議事録の謄本	1部	① 定款に基づき必要な事項を記載したものとなっているか。(みなし総会による場合も, 定款に基づき必要な事項を記載したものとなっているか。)	
		② 正会員総数, 出席者総数が明記され, 定足数を満たしているか。なお, 出席者に, 書面表決者, 表決委任者がある場合はその数を内数で記載してあるか。	
		③ 定款の変更に係る事項が議案としてあげられ, 当該議案が議決されたことが明記されてあるか。また, 必要に応じて事業計画書及び活動予算書について議決されたことが明記されてあるか。	
		④ 議事録署名人の署名又は記名押印があるか。(定款の規定と整合がとれているか。)	
3 変更後の定款	2部	① 変更内容が反映されているか。	
		② 追加される附則(変更年月日)は記載されているか。 ※「附則 この定款は, 平成〇〇年〇〇月〇〇日から施行する。」と記載のこと。(日付は, 定款変更認証日となるので認証後に記入)	

区分		部数	確認事項		チェック欄	
4	特定非営利活動の種類又は事業の変更の場合	2部	定款の変更の日の属する事業年度及び翌事業年度の事業計画書	①	定款変更の日の属する事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ作成しているか。	
				②	「事業実施の方針」については、当該年度の事業計画実施の重点目標、その取り組み方などを記載してあるか。	
				③	定款に定める事業ごとに、事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに支出見込額などがわかるように作成してあるか。	
				④	事業内容は、活動の具体的な内容がわかるよう詳しく記載してあるか。	
				⑤	受益対象者の範囲及び予定人数は、「受益対象者」と「予定人数」のどちらも記載してあるか。	
				⑥	事業別に、事業費の予算の合計額と活動予算書の経常費用の事業費の計とが一致しているか。	
				⑦	実施予定のない事業は、「実施予定なし」と記載してあるか。	
				⑧	定款で「その他の事業」を規定している場合	特定非営利活動に係る事業とその他の事業を明確に区分して記載しているか。
5	定款の変更の日の属する事業年度及び翌事業年度の活動予算書	2部	①	定款変更の日の属する事業年度及び翌事業年度の活動予算書をそれぞれ作成しているか。		
			②	事業収益の欄に記載する事業名は、定款の事業名及び事業計画書の事業名と一致しているか。		
			③	活動予算書の経常費用の事業費の計と事業計画書の予算の合計額が一致しているか。		
			④	活動予算書の事業費の計が管理費の計よりも大きくなっているか。		
			⑤	定款で「その他の事業」を規定している場合	特定非営利活動に係る事業の経常費用がその他の事業の経常費用より大きくなっているか。	
			⑥	その他の事業で得た利益は、必ず特定非営利活動に係る事業へ振り替えることとしているか。		
			⑦	「前期繰越正味財産額」は、前事業年度の活動計算書の「次期繰越正味財産額」と一致しているか。		